



## 福島第二原子力発電所における「緊急時対応訓練」の実施について



福島第二原子力発電所では、平成23年4月21日発出の国の指示文書「福島第二原子力発電所の緊急安全対策について（指示）」に基づき、津波が発生した場合に現在の原子炉の冷温停止状態を維持するために必要な緊急安全対策を検討、実施しておりますが、この一環として、平成23年5月13日に、1～4号機を対象に、「緊急時対応訓練」を実施しました。

### 訓練の目的

津波により「交流電源を供給する全ての設備の機能」、「海水により原子炉施設を冷却する全ての設備の機能」、及び「使用済燃料貯蔵槽を冷却する全ての設備の機能」を喪失した場合において、炉心損傷及び使用済燃料の損傷を防止し、放射性物質の放出を抑制しつつ、原子炉施設の冷却機能の回復を図るための諸対応を、訓練を通じて確認すること。

### 主な訓練項目

#### 電源車の設置による電源確保訓練

全交流電源喪失時に、原子炉、使用済燃料プールへの注水や除熱機能を維持するため、電源車を利用して必要な電源を供給する訓練（1～4号機で実施）

<使用資機材> 電源車11台、仮設ケーブル（総延長1160m：敷設済み）



原子炉建屋への電源車の配備（1号機）



電源ケーブルの接続（1号機）

#### 格納容器の減圧操作訓練（ベントライン構成）

原子炉格納容器内の圧力上昇を想定して、原子炉格納容器ベントのライン構成（ベント実施の準備）を行う訓練（2，3号機で実施）

<使用資機材> 弁駆動用予備窒素ボンベ



弁駆動用の予備窒素ボンベ設置状況（3号機）



#### 原子炉・使用済燃料プールへの注水訓練

消防車を使用し、原子炉や使用済燃料プールへ淡水及び海水の注入が出来ることを確認する訓練

淡水：ろ過水タンクや耐震防火水槽から1，4号機の原子炉建屋6階（仮設プール）への送水確認

海水：取水口から消防車を使用して海水を取水し、屋外への放水を確認

<使用資機材> 消防車5台、ホース（総延長720m）



消防車による原子炉建屋への送水（1号機）



原子炉建屋内仮設プールへの送水状況（4号機）

#### 原子炉・使用済燃料プールの除熱訓練（模擬電動機の運搬）

海水側設備の電動機が浸水により使用不能となった際、模擬電動機を保管箇所から搬出、搬送する訓練（4号機で実施）

<使用資機材> 模擬電動機1台、搬送用トラック1台



模擬電動機の搬出（4号機タービン建屋）



4号機海水熱交換器建屋への搬送